

# 新潟県女性センター情報 No.75

2009. 9. 4発行

## 人材育成事業

「コンフリクト」とは、意見の対立や衝突のことです。こうした揉め事は企業や組織の内部では日常的にあります。意見の対立や衝突を恐れず、相手との人間関係に配慮し、お互いの利益・ニーズを満たす「協調的交渉術」を学ぶセミナーです。申込み・問合せは当財団までお願いいたします。また、当財団のホームページでも詳細をご覧ください。

日時	内容・講師	会場等
10/17(土) 18(日) 10:00~17:00	人と組織を強くする交渉力 「コンフリクト・マネジメント入門」 講師：鈴木有香(早稲田大学紛争交渉研究所研究員)	【会場】新潟県女性センター 2階 女性団体交流室2 【定員】20人(先着順) 【受講料】20,000円

【保育】6か月以上 10人(先着順) 子ども1人1回400円 保育締切：10月2日(金)

## 地域セミナー

9月から10月にかけて、様々な内容の地域セミナーが開催されます。燕市で開催するセミナーは、住民団体と共に企画したセミナーです。各セミナーの詳細については、それぞれの「申込み・問合せ先」へお電話ください。当財団のホームページでもご覧いただけます。

### ◆地域セミナー with はっぴーズ コミュ「がんばっている女性のためのごほうびセミナー ~これからのわたしを楽しむために~」

回	日時	内容・講師	会場等
1	9/2(水) 10:00~12:00	一人ではがんばらない子育てのススメ 講師：平野順子(長岡大学准教授)	【会場】 燕市勤労者総合福祉センター(通称：あおぞら) 1階 多目的室 【定員】子育て中の20名 【参加費】200円(茶菓子代として)
2	9/10(木) 10:00~12:00	女性のためのマネー講座 講師：高木裕子(社会保険労務士)	
3	9/16(水) 10:00~12:00	カラダを動かしてリフレッシュ 講師：伊藤千賀(Chikaプロモーション代表)	

【保育】6か月以上未就園児の子ども 15名までお預かりします。(保育料 無料) 【主催】新潟県女性財団・はっぴーズ コミュ

【申込み・問合せ先】はっぴーズ コミュ 土田まで 電話(090-7260-9970)かE-mail(t810@rose.ocn.ne.jp)

### ◆地域セミナー in 阿賀野市 「わたしをアゲる ハッピーライフの秘訣!~暮らす、育てる、働く いろんな私を楽しむ~」

回	日時	内容・講師	会場等
1	10/9(金) 9:30~11:30	“わたしをアゲる 子育て” ~私にとってのベストなバランス~ 講師：佐藤朗子(新潟青陵大学教授)	【会場】 阿賀野市水原公民館 大会議室 【定員】女性20名 【参加費】無料
2	10/15(木) 9:30~11:30	“働く私をあきらめない!” ~過去の自分・現在の自分・未来の自分...~ 講師：黒鳥敦子(キャリアカウンセラー)	
3	10/23(金) 9:30~11:30	“気持ちを伝えてHappy!!” ~コミュニケーションで内面磨き~ 講師：小林富貴子(チャイルドラインにいがた)	

【保育】6か月以上就学前の子ども 先着5名までお預かりします。(協力費一人につき100円) 【主催】新潟県女性財団・阿賀野市

【申込み・問合せ先】阿賀野市企画政策課男女共同参画推進係 電話0250-62-2510 内線 288

## 講座レポート①

女性財団では、市町村や住民団体と協働で地域セミナーを開催しています。7月に初めてセミナーを開催した三条市のグループ・ファインのメンバーからの報告です。

### ●地域セミナーwith ファイン「アフタヌーン・カフェ～一緒に話そう！自分らしさ、あなたらしさ～」を開催して

人々の生活や価値観が多様化している現代、自分も他人もお互いに尊重し合い自分らしく生きていくためには、ジェンダーへの気付きが大切です。男女共同参画社会を推進していく上で大切なこの気付きを三条地域の人たちと共有したいと思い、7月25日に「アフタヌーン・カフェ」と題してセミナーを開催しました。参加者は18人でうち3人の男性も参加してくれました。

講師に HappyBalance 代表の立松有美さんをお招きし、ジェンダーへの気付きや理解を通じた社会での「生き方」について、大まかな3つのプログラムから学びました。

まずは和やかな雰囲気を作るため、参加者全員が自己紹介を兼ねて 自身の名前を紙に書き出し、命名の由来と 実際の自分の状況との対比を発表しました。

命名時に、男性名には強さやたくましさ、女性名には優しさや美しさを求められがちという、誕生時期から既にジェンダーが影響している実例として一同が同感させられました。

続いて、ジェンダーに対する自覚度をチェックしました。比較的若い世代の男性でも、社会的なものや男女間相互の関係として、ジェンダーの影響を意外に強く受けていることを知りました。年齢を重ねた世代では 更にこうした傾向がより強くなり、生きづらさとして感じられているのではないかと思います。

終わりに、ドーナツワークという手法を通じて、グループ内のメンバー間で共通する事柄を見つけ合うことで親密感を感じ、次に自分にしかない特有の事柄を開示することで他者との違いへの気づきを視覚的に体感しました。

参加者の感想として、「教育現場で男女平等が浸透しつつある一方で、まだ実社会での男女共同参画が十分でないことにより、卒業後にギャップを感じることもある。」「女性側が 男性同様に責任を背負うことへの心構えを持つ必要がある。」などの意見が述べられ、活動の推進を図っていく上での課題も改めて感じることとなりました。

このほか、立松さんから、昨今のDV・デートDVの問題にもジェンダーが影響を及ぼしているとのお話もありました。いずれも、子どもとの接し方などで考えさせられる項目でした。

講演を受けて、ジェンダーの視点への気付きが広がり、男女とも もう少し生きやすい世の中になればという願いを一層強くしました。

また、男女共同参画社会の推進に向けて、跳び越えるハードルは まだたくさんあると痛感するとともに、様々な提言の必要性も感じました。

(ファイン 黒鳥敦子)

## 講座レポート②

人材育成セミナーのうち、人と人のつながりや場をつくり、社会・組織の変革に結び付けることを目的に、「新しい視点で学ぶ政策立案」をテーマとした2事業を開催しました。

1つ目は7月16日中央大学広岡守穂さんを講師に総論をお聞きする講演会でした。男女共同参画を進める上で、取り組む分野として、①意識改革、②エンパワーメント、③女性に対する暴力の根絶の3つが重要であることを全国の先進事例を示しながらお話いただきました。終了後、広岡さんを囲んでの勉強会では、事前に市町村の担当部署を中心にお声掛けし、①市民意識調査の留意点、②男女共同参画プラン改定のポイント、③企業向けの取組について意見交換をしました。

2つ目は8月25・26日の2日間にわたり「リサーチリテラシー入門講座」と題し、市町村の男女共同参画担当者を対象に、市民意識調査などデータを読み解き、プランに反映させる方策について研修を行いました。大阪市で男女共同参画に関するコンサルティングや調査・企画・出版を業務とするオフィス・オルタナティブの南村利子さんを講師にお迎えし、豊富な実践経験に基づく調査・プランの推進、施策についてレクチャーと実際に調査データを読む・分析するなどの実習を行いました。日程が議会前の繁忙期と重なり参加につながらなかったなど、今後のへの課題がありましたが、県内の男女共同参画を進める上で欠かせない事業であることを発信し続けたいと決意を新たにしました。(新潟県女性財団 専門員 小熊洋子)

●「リサーチリテラシー入門講座」について、報告します。

聞き慣れない研修タイトルでしたが、基本計画などの計画を作る際に、必ずと言っていい程必要となるアンケート等の調査方法の基礎的な考え方を教えていただくものでした。

まず印象に残ったことは、アンケート等の社会調査は、他の既存の統計データを調べた上で実施する最後の手段であるという講師の言葉でした。どちらかというともまずアンケートありき、といった姿勢になりがちなので、根本的な事を教えていただいたと思います。

そのほかにも、調査用紙を作成する上で重要なワーディング（必要な言葉を厳選する技術）や調査の信頼度を推計する技術（標本調査の誤差の算出方法）など、アンケート調査を行う上では避けては通れないが、実務ではほとんど学ぶ機会がないであろう貴重なお話を数多く聞かせていただきました。

今回学んだ内容は、すぐに役立つ実践的な物でした。このような講座を企画していただいた財団に深く感謝いたします。  
(上越市 男女共同参画推進課 金山幸宏)

新着 DVD 紹介

女性センターで新しく購入した DVD です。貸出しの手続きなど詳細は、当財団事務局までお問合せください。またはホームページでもご覧いただけます。

★「解雇される女性～NOと言う勇氣～」(27分/2004年制作)

不況を理由に多くの職場で不当に解雇され、納得がいけないにも関わらず仕方がないと諦めてしまう女性が多い。そんな中勇氣をもってNOといい続けた4人を紹介。

★「解雇される女性 Part2～セクシュアルハラスメント～」(23分/2006年制作)

女性労働者の6割が、職場でなんらかのセクシュアルハラスメントを受けているといいます。被害を受け、NOと言ったために解雇された女性たち。その怒りをエネルギーに変えて立ち上がった姿がとても頼もしく描かれている。

★「パワー・ハラスメント そのときあなたは・・・」(26分/2008年制作)

パワー・ハラスメントの被害を受けた人々へのインタビューと事例にもとづくドラマにより、パワー・ハラスメントをわかりやすく解説。

★「知っておこうよ!女性の年金」(18分/2008年制作)

複雑な年金制度をごはんのおかずに例え、インタビューやポップなイラストを交えながら、わかりやすく説明。また2007年に成立した「離婚による年金分割」についても紹介。

★「ちゃんと生きて 受けとめて～スクール・セクシュアル・ハラスメント～」(21分/2008年制作)

SSHP (School Sexual Harassment Prevention) 全国ネットワークが実施している電話相談から、子どもたちが訴えてくる内容をわかりやすくドラマ化。

県内の情報

●新潟県健康づくり県民大会 心の講演会

講演会「自殺を防ぐためにうつ病の知識・周囲の人ができること」

【日時】平成21年9月12日(土) 14:30~16:00

【会場】新潟ユニソンプラザ 多目的ホール【講師】大野 裕(慶應義塾大学教授)

【問合せ先】新潟県福祉保健部健康対策課 電話 025-280-5934

●働く方の出産、育児及び介護に関する県の貸付金のご案内(新潟県育児、介護休業等貸付金制度)

県では、育児・介護休業制度の定着と積極的な取得促進を目的として、育児又は介護休業を取得される方や、勤務時間の短縮制度を利用しながら育児、介護を行う方に対して、休業中又は時短制度利用中の生活資金を低利で融資しています。(融資額100万円以内、金利1.5%(固定))

お申込みは取扱金融機関である新潟県労働金庫本店・支店の窓口でご相談ください。

【問合せ先】新潟県 産業労働観光部 労政雇用課 労働福祉・雇用均等係 電話 025-280-5260

## 市町村の情報

詳細については、それぞれの「問合せ先」へお電話ください。

上越市男女共同参画推進センター講座

### 楽しい実践講座「家族でやってみよう！」

～女性のヨガ教室と男性の料理教室～

日時／平成21年9月20日(日) 13:30～15:30

会場／ワークパル上越

講師／ヨガ アンダーソン幸子

(JIFA認定ADI/PFAコーチ、日本MB協会認定インストラクター)

料理 丸山美咲(韓国出身) 大崎ジェナリン(フィリピン出身)

対象／上越市在住の市民

保育／あり

申込み・問合せ先／

上越市男女共同参画推進センター 電話 025-527-3624

## 速報

### アルザフォーラム2009

～今、ここ、すべて これが私のスタートダッシュ～

基調講演

『大谷流「ココロの元気」のつくり方

～感じて、興味を持って、動いてみよう～』

講師／大谷由里子

(人材活性プロデューサー・元吉本興業プロデューサー)

日時／平成21年11月3日(祝) 13:20～15:00

会場／新潟市万代市民会館 多目的ホール

問合せ先／

アルザフォーラム2009実行委員会事務局

電話 025-246-7713

\*11月1日(日)～8日(日)間で、分科会

他にワークショップの開催もあり

### 第24回柏崎フォーラム

日時／平成21年10月25日(日)

会場／柏崎市市民プラザ

14:00～15:20

基調講演「自分らしく生きる 地域の中で」

講師 惣万佳代子

(NPO法人テイサービスこのゆびとーまれ 理事長)

15:30～16:30

まちづくりトーク

～地域で生きる・地域で支えあう～

惣万佳代子 (NPO法人テイサービスこのゆびとーまれ 理事長)

西川紀子 (NPO法人トライネット 代表)

水戸部智 (中越沖復興支援ネットワーク事務局)

13:30～13:40

朗読劇

「男女共同参画 ちょっと変に気づく！」

柏崎演劇研究会 柏崎フォーラム実行委員会

保育あり／午前・午後 各一人200円

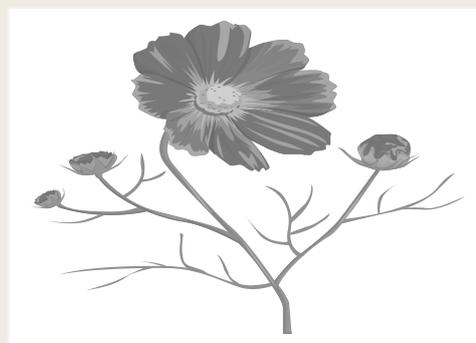
10月9日(金)までに要申込

申込み・問合せ先／柏崎市男女共同参画室

電話 0257-20-7605

\*10月24日(土)～10月25日(日)

ワークショップの開催もあり



編集・発行／財団法人 新潟県女性財団

〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ2階／新潟県女性センター

TEL 025-285-6610 FAX 025-285-6630

E-mail npwf@npwf.jp

ホームページ <http://www.npwf.jp>

